

1

令和7年5月14日審議		
申請者	外部研究員	近藤 聡彦
2025-17		てんかん焦点診断におけるNeurite Orientation Dispersion and Density Imaging (NODDI)を用いた新たなMRI画像解析法の開発
研究の概要	NODDIを用いたてんかん外科術前の画像診断解析方法の開発である。FCDの手術標本では、層構造の異常や異型細胞以外にも、軸索や樹状突起の異常も認められるとされており(Kabat Jet al., 2012)、NODDIでの画像所見と手術によって得られた病理所見との相関についての解析も研究の目的とした。これらの研究によりFCDを含むてんかん原性病変の検出率の向上、病変の拡がりの正確な把握が可能となることが期待され、てんかん外科の発作予後向上に大きく貢献するものと考えられる。	
判定	承認	本申請は承認された。